

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 ―「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える―

開催地： 大分

グループ：

4班

2024.7.27

私たちが考える生成AIの活用方法

平原悠真 石川璃帆 丸山末結 福山雄士 原田彩里

AIとは

AI : 事前に与えられた情報を
その場に応じて出すこと

生成AI : 新たな情報を生み出す(生成)

偽情報・誤情報の例

〈偽情報〉

- ・台風の影響で被災地が水没している画像
- ・熊本地震でライオンが逃げたというデマ
- ・5Gがコロナを広める

〈誤情報〉

- ・古いバージョンのチャットGPTは偽情報をいう
- ・見出しと中身が違う

なぜ偽情報・誤情報を作るのか

<偽情報>

- ・誰かを陥れたい
- ・間違った正義感

<誤情報>

- ・自分の勘違い
- ・人気になりたい、バズりたい

解決策

- ・発信源を確認する
- ・クロスチェック
- ・世論の確認
- ・文章の確認

提言

生成AIが活用されるのは、

私たちが困った時！

これからの技術の進展に伴って

学校内では

- ・自動丸つけ
- ・勉強ペースの
提案
- ・計画表の作成

学校外では

- ・スポーツ活動の指示
- ・外遊びの作成